

病院シート

平成31年度

病院名	県立精神医療センター										
ビジョン	新潟県の精神医療の基幹病院として県民に信頼される医療を実現します。										
運営方針	(1)職員自身が利用したいと思う誇れる病院づくりを進めます。 (2)県の精神医療のけん引役を目指します。										
戦略テーマ	精神科医療におけるセンター機能の強化										
区分	戦略マップ	戦略目標	重要成功要因(KPI)	業務評価指標	30年度目標値	30年度実績	31年度目標値	アクションプラン(責任部課等)			
財務の視点		医業収支の改善	入院外来患者数の確保 診療単価の向上	1日あたり入院患者数(成人(慢性期除く)) 1日あたり入院患者数(児童) 1日あたり外来患者数 精神科急性期治療病棟入院料 児童・思春期精神科入院医療管理料	58人 26人 113.3人 144百万円 258百万円	57.8人 20.8人 113.5人 145百万円 210百万円	61人 26人 115.1人 157百万円 263百万円				
		顧客の視点		精神科救急・急性期医療における中核的な役割の発揮	救急患者の受入を断らない救急・急性期医療の充実	受入不可となった救急患者数 急性期病棟 平均在院日数 退院後3ヶ月以内の再入院患者数 成人外来新規患者数	0人 54日 20人 50人		0人 69.5日 25人 72人	0人 60日 15人 80人	<ul style="list-style-type: none"> 多職種連携での迅速な退院調整。患者等への疾病教育と退院に向けた動機付け 退院後の療養を見据えた支援計画と実施 退院患者の情報共有、多職種・地域機関との連携強化
				児童・青年期精神科医療における中核的な役割の発揮	重症入院患者の受入強化	児童病棟入院待機日数 児童病棟入院待機患者数 1日あたり外来患者数(児童) 児童外来新規患者数	50日 30人 20人 50人		64日 27人 28.1人 151人	50日 30人 27.7人 55人	<ul style="list-style-type: none"> 個室から多床室への移動の早期化 予約キャンセルのタイムラグの解消 外来患者(児童)の積極的受入継続 勤務体制の整備、病棟と外来の連携強化
内部プロセスの視点		チーム医療の推進による退院支援	早期社会復帰の促進	治療抵抗性症例の集約による専門的な治療の提供	クロザピン新規投与患者実数 CPMS登録者の割合(医師、看護職、薬剤、検査) (※資格取得可能者に占める割合)	10人 93%	4人 95%	7人 94%	<ul style="list-style-type: none"> 地域移行と再入院防止のための患者支援 患者及び家族へのクロザピン認知、患者家族の同意 職員への定期的な登録への声かけ、クロザピンに関する広報充実 電気痙攣療法の実施(対象者の選定、メンテナンスの件数) 全身麻酔 静脈麻酔 		
			障害者への専門的歯科治療の提供	障がい者への専門的歯科治療の提供	電気痙攣療法の実施件数 全身麻酔・静脈麻酔による歯科治療件数	120件 147人	127件 144人	150件 140人			
学習と成長の視点		精神科医療の教育機能の充実	県内医療従事者の教育機能	院外講師派遣数 精神保健指定医取得指導数 学会専門医取得指導数 医学生、学生等の実習受入件数	35人 — — 12件	26人 — — 12件	17人 — 3人 12件	<ul style="list-style-type: none"> 院外講演、講義活動等の奨励 大学、専門学校、中・高校等からの受入 学会参加、論文発表等の奨励 			
			県内の精神科医療の水準向上に寄与する研究活動	学会・研究論文発表数(院外)	15件	17件	15件				
		知識技術の蓄積と活用	医療従事者のスキルアップ、スペシャリストの育成	院内研修参加延人数 認定資格取得数	1,800人 6人	1,533人 10人	1,900人 5人	<ul style="list-style-type: none"> 研修受講の奨励 認定資格取得の奨励、人事異動による有資格者の確保 先進病院、施設の業務視察、研修 職員の意識調査実施、全職種参加のワールドカフェの開催 患者の満足度調査実施 			
			病院改革に向けた課題の共有、職員のモチベーション向上	職員満足度 患者満足度 (外来) (入院)	80% 94% 80%	74.6% 88.5% 72.1%	80% 94% 80%				